

“農地の集積、作業受託を通じ地域に貢献”



農事組合法人 グリーンファーマーズ^{ふじえだ}藤枝

【静岡県藤枝市】

受賞理由

- ① 土地利用集積による効率的な土地利用型農業の確立
- ② 良質米生産による市場開拓
- ③ 食農教育等の実践により地域へ貢献

地域農業を担う法人の設立

国営大井川用水地区(H11～H26年度)は、静岡県のほぼ中央、大井川及び菊川などの扇状地として形成された沖積平野からなる農業地帯に位置しています。

事業によって安定した農業用水が供給される中、平成17年に法人を設立し、地域農業の担い手として水田集積や大型機械導入による水稲作業受託を推進しています。



良質米生産による市場開拓

整備された基盤と安定した用水供給により、良質米の生産が可能となり、一等米で良食味の米を「おすす米」として地元JA直売所で販売し、消費者から高く評価されています。

また、小麦は経済連のほか県内製粉会社等と、大豆は地元豆腐店と、さつまいもは地元酒造会社と販売契約を結ぶ等の販路開拓も行っています。

土地利用集積による効率的な土地利用型農業の確立

高齢化や混住化が進み、水田農業の担い手確保が困難となる中、地域の水田をJA農地保有合理化事業により集積し、作業受託及び経営規模の拡大を進めるとともに、コンバイン等の大型機械を導入し、農作業の効率化や人件費削減により経営の合理化を図っています。

また、小麦、大豆などの転作作物のブロックローテーションを推進するとともに、水稲収穫後に裏作としてレタス(秋冬作)を導入するなど農地の高度利用を行い、収益性の高い水田農業経営を確立しています。

さらに、地域内で事情により作付ができなくなった農家の水田も、柔軟に作業の請負要請に対応する等、耕作放棄地発生の未然防止にも貢献しています。

食農教育等の実践により地域へ貢献

地域の子ども達に食の大切さを知ってもらうため、田植え、サツマイモ掘り、落花生の植え付けと収穫体験、収穫した作物でのお菓子作り等、子ども達の農業への関心を高める食農教育を実践しています。



このように、当法人は、土地利用集積や作業受託を通じ、地域の水田農業の担い手として国営大井川用水地区の営農推進に貢献しています。

また、食農教育を通じて地元の活動にも積極的に参加し、地域の活性化を推進しています。